



Q 市政に一言

A 「扇田病院は残して欲しいな。年寄りが遠くの病院まで行くのは大変だから」と喜代一さん

田 んぼの中の公園で、ステッキのようなものでゲームに興じている年配の方々を発見。日差しが強いせいか、一様に大きなひさしをかぶってのいでたちは、一見して農作業姿!? いや、これは失礼。まずは早速インタビュー開始。「グラウンドゴルフをしているんです」と教えてくれたのが、小松エスさん(田尻)。エスさんのグループは4人で、ほかに田中栄子さん(田尻)、本間サキさん(中野)と立石ユリさん(中野)。3人グループの方は、唯一黒一点の小松勇蔵さん(長内沢)と田中ナリ子さん(田尻)、畠山キミエさん(五日市)。「比内には、グラウンドゴルフの愛好者が100人以上はいるなあ」と勇蔵さん。すごい人気なんです。恐れ入りました。ゲートボールとの違いを、「ゲートボールがチームプレーなのに対し、これは、個人プレーだから」とメンバーの1人が小声で話してくれました。なるほど、仲間に気兼ねしなくていいんだと1人納得。「大会もあって練習してるが、天気が良ければ、ほぼ毎日やってる」と勇蔵さん。自分たちで草刈りをするなど、コースの整備にも余念が無いらしい。クラブを構え、狙いを定める表情は真剣そのもの。皆さん、なかなか決まってきましたよ。この時はなんと、ホールインワンが飛び出すなど、日頃の練習の成果が表れていました。

三 岳地区を離れて東館方面に進むと、畑を眺めて手を休めているご夫婦は、武田喜代一さん(日詰)と奥さんの小枝子さん。「これはみんな、トンブリの畑なのよ。そろそろ帰ろうかと話していたの」と小枝子さん。あちこちで、鎌を振っているように見えるんですけど? 「芯止めをしているの。そうしないと、トンブリが伸びてしまから」。成長が早いんですね。「今は、機械を使う人もいる」と喜代一さんから教えていただきました。息子さん夫婦とお孫さん2人の6人家族とか。これからもお元気で頑張ってください。農作業姿というのは、原風景ですよ。では、次回もあってグッド!

歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

あってグッド

市民の皆さんが
たくさん登場

これまでの
登場者数 29人

84,671人
(H17.7.1現在)

「あってグッド」は、歩いて行くの方言「あってえぐ」と会って良かった(グッド)を掛け合わせもじったものです。



ホームグラウンドは、
「中野農村公園」
4・5年前から始めてます。